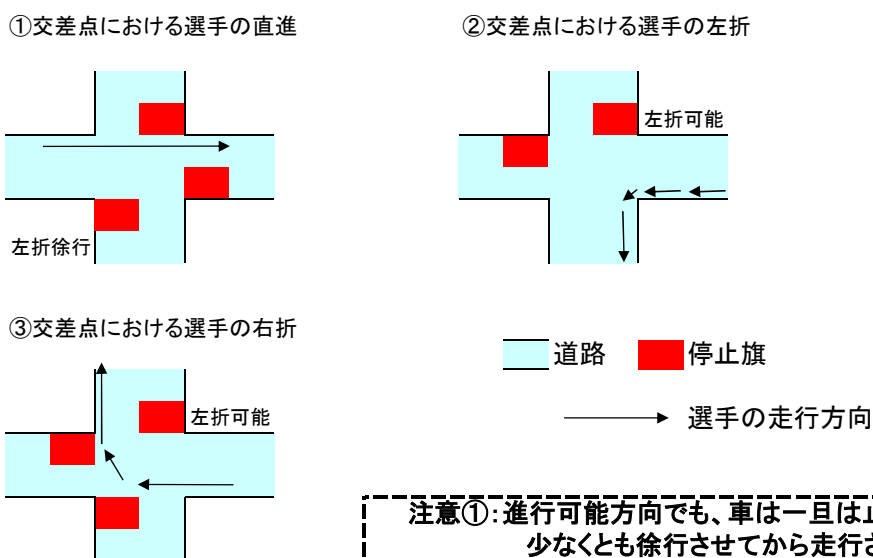


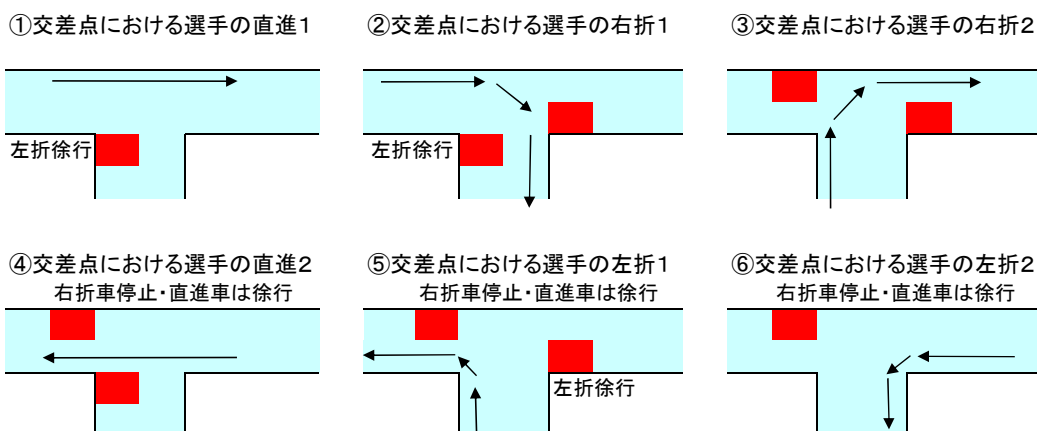
駅伝走路補助員 注意事項

- 1 走っている選手を優先し、コース上に進入する車両を止める。
安全第一！選手および自分自身が事故にあわないようにする。
止まって頂いた車の運転手に対し感謝のお辞儀でお礼を伝え失礼の無いようにする。
- 2 コース図を把握し、選手の走行順路を理解したうえで、誘導ミスが起きないようにする。
審判として駅伝に参加しているので、自チームの応援は控えること。
誘導ミスによるチームのコース逸脱は、そのチームの失格につながります。
- 3 走行選手に体調不良などの異変が起きているようであれば、近くの審判役員もしくは、下記まで電話で大至急連絡する。その際は自分の配置番号と選手のゼッケンナンバー及び状況を報告したうえで、本部の指示を待つようにする。個人の判断で行動することは避けるようにする。
- 4 審判役員がいるところでは、各役員の指示に従って選手と、車両の誘導を行う。

十字路の交差点での誘導のしかた(基本パターン)



T字路の交差点での誘導のしかた(基本パターン)



- 5 その他、より安全になることを自分から気づいて動くようにすること。
- 6 競技終了後、チョッキと手旗は本部まで速やかに返却する。